

## 社長のひとりごと

2022年8月13日沖縄県島尻郡久米島町のダイビングポイントにて一人のマレーシア人と出会いました。彼の第一印象は【彫りが深い顔つき・寡黙・頭は良さそう・関東の方みたい】こんな感じでした。午後からの休息时间にお話をすると、彼の方から私はマレーシア人だと切り出され一瞬驚きました。

そして年齢・名前 (Mr. CHEE) ・37歳・マレー半島出身・仏教徒・上場企業の子会社のプラント設計エンジニア・年間報酬およそ750万円・彼女は募集中・住まいは静岡県島田市・アフリカと南米を除く30数か国に仕事及び個人旅行で出掛けたとお聞きしました。彼は高校卒業後日本語学校を卒業し、日本の大学に奨学金制度を利用して来日して卒業後に大学で学んだCADの知識を生かし現在の職場に就職したそうです。

彼は、マレーシア政府の未来の有能な人材を育てる国策（一部の優秀な学生に適用されます。全ての学生ではありません）のお陰で奨学金を返済しなくても良いとお聞きしました。彼との会話の中で、現在の日本人の多くがグローバル化に対応できていない様に感じました。

彼からの最初の一言『息子さんを留学させないのですか？』はショックを感じました。小生の息子は、家族旅行（インドネシア・マレーシア・カナダ・ハワイ・アメリカ・オーストラリアの6カ国）に出かけて外国との接点は有りますが、私は留学させることなど考えたことはありませんでした。

また、服部商店の英語版のホームページと英語のテロップが入った服部商店の動画を見た彼の一言「会社を大きくしませんか」でした。

現在の日本は世界中の人々と硬い絆で結びついています。日本国内で自給自足が出来ないことは誰も理解していると思います。しかし、こういう状況だから何をしなければならぬかが解る筈です。**世界中の多様な人との関わり合いが必要だ**と思います。

最近こども家庭庁と言う組織が出来ましたが、今迄通り平等に重きを置くのか、公平に重きを置くのか、その当たりのことが整理されているのか凄く疑問に思っています。

日本人もマレーシア政府同様、優秀な国を支える人材を育てる政策を取って頂きたいと思います。議論に乗っている奨学金制度も、一定のレベルに達して日本国の国民全体に対する貢献が出来る人材には留学終了後日本国内で公務員・民間人のどちらに就こうとも返済を免除する崇高な制度を作りたいと感じました。

旧の統一教会のことも大事ですが、子供達を世界に通用する人材に育てることが、失われた30年を取り戻すことです。実現できれば、日本が他の先進国と同様の経済成長を生むことに繋がると思います。

それと日本全国で起こっている自然災害もマスコミに取り上げて欲しと感じます。ウクライナ危機・パンデミックも大事ですが自然災害の公的な援助も大事だと思います。

## NC ルーター導入

材木屋として生き残りをかけた競争を繰り広げているのが現状だと思います。我々は材料屋です。従って顔の見えない商い形態です。その形態を何時迄維持できるのかは全く解りません。

我々も生き抜くのが直近の課題です。今迄通りの会社のあらゆる古いシステムでは無理です。その理由は以下です。

1. 過去我々は豊富な輸入材の入荷のお陰で繁栄を築きました。しかし、一旦減ると港湾荷役関係者の再建は不可能です。現に大阪で2023年度以降アメリカ材広葉樹原木の取り扱い是不可能になりました。
2. 大阪で荷役が出来ないことで、より一層の運賃の高騰・港の一極化等でコストアップは避けられないと予想されます。
3. 2011年以降の災害で火災保険料の大幅な値上がり、最近の大規模倉庫の火災によって消防署の査察が厳しくなっています。その為の大きな負担の設備投資資金が必要になっています。
4. 機械本体の値上がり、刃物の値上がり、半導体関係の部品の値上がり等、身の回りの全てが物不足に陥っています。機械が故障してもすぐ修理出来ないことが多々起こっています。
5. 現在日本国は、自然に年間60万人が純減しています。と言うことは、近い将来アメリカの様なインフレーション【アメリカのインフレの原因の一つがこの2年間移民を制限したことで、超人手不足が起こったのが原因ではなかろうかと言われています】が起こってもおかしくない状況です。
6. 人件費は必ず上昇していきます。その時今の仕組みでは対応出来ないと思います。他業種はいち早く賃金をアップすると考えています。特にサービス業から賃金アップの波は来るでしょう。と言うことは、生産性の高い商いにならざるを得ないのです。価格優先から供給優先への急速な転換が起こると考えています。
7. パンデミック・ウクライナ危機が起きました。何時頃終息するのか全く解りませんが、先々必ず終わります。終わったら世界中は一斉に動き出すと思います。
8. 現代がインターネットの時代であることを再認識することです。所得の伸びと物価上昇の傾向は、所得の伸びの方が物価上昇より遅れます。日本が高度成長期もそうでした。と言うことは、確実にネットビジネスが増えることを意味しています。
9. ネットビジネスのプラットフォームをAmazonに依存している日本では、Amazonの訳の解らないアルゴリズムに沿って商いをするしか選択肢はありません。Amazonは一見日本人に優しいと思う方が大勢いらっしゃるかも知れませんが、Amazonほど難しいモールはありません。

10. ネットビジネス 対 店舗ビジネスの戦いです。中小零細企業はネットビジネスが向いていますが簡単ではありません。

1928年に祖父が立売堀の池田商店から独立して94年の時間が経過します。1942年の太平洋戦争当時は軍需工場になって弾薬箱を製造していたと聞いています。戦後色んな経緯を経て現在の服部商店が存在していますが、前ページの10項目をクリアしなければ未来が無いかもしれません。過去の設備投資です。

2005年から始めたアメリカ材を扱うことに伴って2008年人工乾燥機を導入しました。2013年にはモルダーを導入して機動性をアップしましたが、二つの機械の導入でもマーケットから信頼される業者に生まれ変わることは出来なかったと思います。

昨年10月の木工機械展を見て何かをしなかったら5年先の服部商店は存在しないなどは感じましたが、正月明けに弁護士から事業譲渡の話が来てその業務にかなりの時間を費やしました。また、消防検査が突然入り、緊急処置命令が下り、大金をつぎ込むことにもなりました。

今年の梅雨明けが6月27日でした。台風21号が大阪を襲ったのは2018年ですが、その年の梅雨明けは6月29日でした。最悪の事も考え岸和田本社の南側面の補強工事もしました。

小生の膝の調子も6月末には最悪の状況でした。しかし如何なることが起ころうが、残りの時間は刻々と過ぎていきます。

本当にネット社会のデジタル化が進んだ世の中で、愛される無垢材を扱うことの為に、服部商店の進む道を探ってきましたが、結論が見えていません。と言うか、何かを積極的に進めなければ未来はないと言うことです。

2022年7月28日に本社工場の奥にNCルーターを設置して、レクチャーを受けながら機械と苦闘しています。この機械で何が出来るかなんてまるっきり解っていませんが、導入しない理由もないことは弊社の現在の工場設備から見ると解ります。

\*製材設備・小割設備・プレナー設備・超仕上げ設備・人工乾燥設備・モルダー設備・超高性能横切機械設備・NCルーター設備が現在の設備ですが、全ての機械が年中稼働している訳ではありません。しかし、服部商店のオリジナル商品を作り上げるのには役に立っています。

営業は女性スタッフが活躍出来る会社組織に変化出来ましたが、近い将来工場スタッフに女性の登用を考えています。企画・立案・設計・コスト計算・販売・広報・回収・管理の業務を、現在服部商店に属している男性スタッフ・女性スタッフと力を合わせて新しい材木屋のスタイルを構築して欲しいと考えています。

機械の設備投資が主に見えますが、本当は日本人が最も行う必要がある、人への投資を継続して行って行きます。事業譲渡もその一環と考えています。

服部雅章に与えられた残りの人生をどう生きるか。大阪に一人くらい、こんな面白い材木屋のスタイルを築き上げたいと思う人間がいてもいいと思っています。

## (株)服部商店 第57期決算大売出しのお知らせ

2022年9月1日～9月30日の期間

(株)服部商店ホームページの商品をご購入頂いた方に  
感謝を込めてご奉仕致します。

必要な商品を是非この機会に

9月1日～9月30日

ダイヤモンド会員	10%+10%=20%
プラチナ会員	7%+5%=12%
ゴールド会員	5%+3%=8%
シルバー会員	2%+5%=7%
ブロンズ会員	1%+5%=6%
非会員	5%オフ

ダイヤモンド・プラチナ・ゴールド・シルバー・ブロンズ会員の皆様には、上記のセール

にプラスして9月1日～9月30日の期間に、合計10万円以上（材木代金のみ）をご購

入頂いた方にはアマゾンギフト券1万円を差し上げます。

- \*カード決済の場合は割引不可です。\*置き置きサービスとの併用は不可です。
- \*お手形の方はご遠慮頂きます。 \*月末締め翌月お支払いをお願いします。
- \*ご来社頂きご購入の場合も、在庫確認はネットで行って下さい。
- \*ご来社前に必要な商品の御連絡をお願いします